【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成27年9月24日(2015.9.24)

【公開番号】特開2014-36421(P2014-36421A)
【公開日】平成26年2月24日(2014.2.24)
【年通号数】公開・登録公報2014-010
【出願番号】特願2012-178410(P2012-178410)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　1/04　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/225　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/222　(2006.01)
Ｇ０６Ｔ　1/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　1/10　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　1/107　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　1/04　１０６Ａ
Ｈ０４Ｎ　5/225　Ｆ
Ｈ０４Ｎ　5/222　Ｚ
Ｈ０４Ｎ　5/225　Ｚ
Ｇ０６Ｔ　1/00　２８０
Ｈ０４Ｎ　1/10
Ｇ０６Ｔ　1/00　４３０Ｊ

【手続補正書】
【提出日】平成27年8月7日(2015.8.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
本発明の画像処理装置は、読み取り領域内に置かれた原稿を撮像することによって得られた画像データを取得する取得手段と、前記原稿が前記読み取り領域からフレームアウトした方向、または、前記原稿が前記読み取り領域にフレームインした方向のうち少なくともいずれかの方向に応じて、前記取得された画像データを分類する分類手段とを有することを特徴とする。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００６１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００６１】
ステップＳ７０３において、原稿分類部４０８は、フレームアウトした方向に対して新しいグループＩＤ（識別子）を付与する。ここでは、右側（分類領域１）に対して新しくグループＩＤ「１」を割り当てる。
【手続補正３】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更

【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
読み取り領域内に置かれた原稿を撮像することによって得られた画像データを取得する取得手段と、
前記原稿が前記読み取り領域からフレームアウトした方向、または、前記原稿が前記読み取り領域にフレームインした方向のうち少なくともいずれかの方向に応じて、前記取得された画像データを分類する分類手段と
を有することを特徴とする画像処理装置。
【請求項２】
前記分類手段によって分類された画像データから所定のデータ出力形式の出力ファイルを作成する作成手段をさらに有することを特徴とする請求項１に記載の画像処理装置。
【請求項３】
前記読み取り領域内で前記原稿が静止したタイミングを検出する手段をさらに有し、
前記取得手段は、前記原稿が静止したタイミングに基づき前記原稿を撮像して前記画像データを取得することを特徴とする請求項１または２に記載の画像処理装置。
【請求項４】
前記原稿がフレームアウトする場合に読み取り得られた画像データと、前記読み取り領域内に原稿が置かれていない状態で読み取り得られた画像データとに基づき、前記原稿がフレームアウトした方向を検出する検出手段をさらに有することを特徴とする請求項１に記載の画像処理装置。
【請求項５】
前記フレームアウト方向は、前記読み取り領域の右方向、左方向、手前方向、奥方向のいずれかであることを特徴とする請求項１乃至４のいずれか１項に記載の画像処理装置。
【請求項６】
前記分類手段は、前記フレームアウト方向に応じた識別子を前記画像データに付与して前記画像データを分類することを特徴とする請求項１乃至５のいずれか１項に記載の画像処理装置。
【請求項７】
前記フレームアウト方向に対してあらかじめ識別子が割り当てられており、前記分類手段は、前記割り当てられた識別子に応じて前記画像データを分類することを特徴とする請求項１乃至５のいずれか１項に記載の画像処理装置。
【請求項８】
前記作成手段における前記所定のデータ出力形式は、分類された原稿ごとの個別ファイルを出力する形式、分類された原稿を１つのファイルにまとめて、章立てもしくはしおりで分割する形式、または分類された画像データごとにフォルダ分けして出力する形式のうち少なくとも一つを含むことを特徴とする請求項２に記載の画像処理装置。
【請求項９】
前記分類手段は、前記フレームイン方向とフレームアウト方向が異なる場合に前記画像データの分類を行うことを特徴とする請求項１に記載の画像処理装置。
【請求項１０】
前記分類手段は、前記フレームイン方向とフレームアウト方向が一致する場合、前記前記画像データの分類を行わないことを特徴とする請求項１に記載の画像処理装置。
【請求項１１】
前記分類手段は、前記フレームイン方向とフレームアウト方向の組み合わせにより、前記画像データをグループに分類することを特徴とする請求項１に記載の画像処理装置。
【請求項１２】
前記フレームイン方向は、前記読み取り領域の右方向、左方向、手前方向、奥方向のいずれかであることを特徴とする請求項９乃至１１のいずれか１項に記載の画像処理装置。
【請求項１３】

前記分類手段によって分類されたグループ単位でフォルダを作成し、前記画像データが分類されたグループのフォルダに前記画像データを出力する手段をさらに有することを特徴とする請求項１に記載の画像処理装置。

【請求項１４】

前記分類手段によって分類された画像データをグループごとに１つのファイルにまとめて出力する手段をさらに有することを特徴とする請求項１に記載の画像処理装置。

【請求項１５】

読み取り領域内に置かれた原稿を撮像することによって得られた画像データを取得する取得ステップと、

前記原稿が前記読み取り領域からフレームアウトした方向、または、前記原稿が前記読み取り領域にフレームインした方向のうち少なくともいずれかの方向に応じて、前記取得された画像データを分類する分類ステップと

を備えることを特徴とする画像処理方法。

【請求項１６】

コンピュータを請求項１乃至１４のいずれか１項に記載の画像処理装置として機能させるためのプログラム。